

探究通信

2022 (第7号)
富山県立高岡高等学校

2023年3月発行
編集 探究科学委員

2年探究科学科 課題研究校内発表会 -1月26日(木) -

1月26日(木)、高岡文化ホールで、探究科学科2年生の、最後の課題研究発表が行われました。探究科学科1年生に、発表会に参加して感じたことや学んだことについて、アンケートを行いました。また、課題研究を終えた2年生にも、課題研究を振り返ってもらいました。

「課題研究」の道のり～歴史班～

2年人文社会科学科課題研究歴史班のみなさんに、「課題研究」を振り返ってもらいました。

◆テーマ：「ハワイの海の日系移民 ～ツナ缶会社のエピソードから～」

○テーマ設定理由；第二次世界大戦中、アメリカは多くの日系移民を強制収容したが、ハワイでは日系移民全体の1%しか収容されていない。ハワイでは日系移民がツナ缶会社を設立するなど、漁業によって社会的地位を得て役割を担っていたため、強制収容を逃れたのではないかと考えた。

○結論；ハワイの日系移民は、ハワイの特性の中で役割を認識され特別な存在として地位を築き上げていった。しかし、真珠湾攻撃後、アメリカ陸軍の司令長官がハワイの軍政府知事に就任すると、日系漁民が成功していたがためにスパイとして認識され、強制収容された。収容された1%に、聖職者や教師と並んで漁民が含まれていたのだ。一方、白人が経営するプランテーションで労働していた日系農民は、強制収容は逃れたが、農園で強制労働をさせられた。「1%」の背後にある歴史を多面的に捉えることができた。

■4月 課題研究スタート…歴史班(4人) 結成

「ツナ缶」を題材にすることは決まったが、仮説が立てられず苦戦。ハワイについての知識が全くなく、議論が深まらない…

■5月26日 課題設定報告会

仮説が立てられていないことや焦点が絞れていないことなど、指摘を受けた。

夏休みは班員で集まることができず、個々に調査を進めた。

■10月2日 中間発表会

論理的な展開は評価してもらえが、結論に対して、多くの反論要因を指摘された。ポスターセッションでは、自分たちでは気づかなかった視点を獲得することができた。

■12月18日 三校合同発表会

真珠湾攻撃後、軍政府の権威が強まると、漁業における成功が原因で多くの日系漁民が選択的に収容されていたという新事実を提唱。日系農民がなぜ収容されなかったのかという疑問が残る。

■1月26日 校内発表会

日系農民が生産した砂糖やコーヒーは、軍政府が買い占めていた。白人プランテーション経営者は、祖国アメリカに食糧の面で貢献する目的で日系農民の収容を防いだため、選択的収容が形づくられた、とまとめた。

【「ツナ缶」に至るまで】

- ・コーヒーがフランス革命に影響を与えたという話を聞き、具体的な「モノ」をテーマにしようと思っていた。
- ・「ツナ缶」「ハワイ」「日系移民」「太平洋戦争」という、意外な単語が繋がるのが面白いと感じ、ツナ缶に決定。
- ・「歴史＝戦争」というイメージがあり、もともと、戦争に関することを調べたいと思っていた。
- ・「ツナ缶」以外の候補としては、食べ物としては、チョコレートとバナナ、衣服としては、スカートとズボン、コルセット、ネイル、帽子があった。本やインターネットを使って、一通り、有名な歴史的出来事と関係がないかを調べた。何かしらの歴史はあったが、疑問があまり生まれなかった。(最後まで残ったのは「ミニスカート革命をおこした男の人」案。)

諦めずに仮説の否定を重ねる…



◇黒板(白板)の魔法？！

ポスターを作る前には黒板に情報を集約して、共通点などを見つけた。黒板だと、時系列を分かりやすくまとめられた。

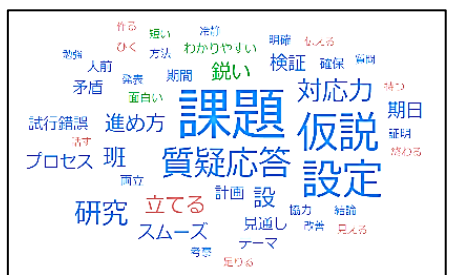
◆「課題研究発表会に参加して」-1年探究科学科アンケート結果(回答数42)-

Q1. 2年生の課題研究発表を見て学んだことは何ですか

- ・題名は聞き手の興味をひかせるために、工夫しなければいけない
- ・ポスターの色使いや写真、データを効果的に使い視覚的にわかりやすくしていること
- ・聴衆者がいても緊張せずに、伝えたい点を強調しながら発表していること

Q2. 来年度の課題研究発表について不安なことは何ですか

回答をテキストマイニングソフトを用いて分析。出現頻度が多いワードが大きく表示される。右図がその結果。課題(テーマ)や仮説の設定がうまくいかないのではないかと、という不安を抱えている人が多い。

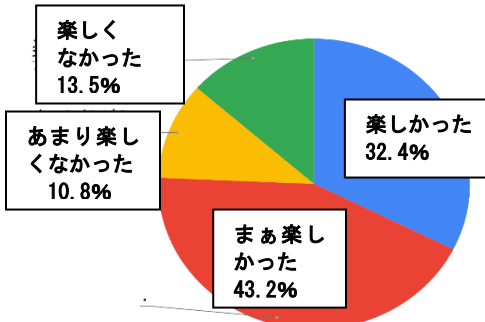


Q3. 来年度の課題研究への抱負を教えてください

- ・「課題研究」の授業だからやるのではなく、自分の知識の幅を広げようという気持ちで臨みたい。
- ・自分にできることはすべてやる。妥協はしない。

◆「課題研究発表会を終えて」-2年探究科学科アンケート結果(回答数41)-

Q1. 課題研究は楽しかったですか



・「楽しかった」「まあ楽しかった」という回答が約76%、「楽しくなかった」「あまり楽しなかった」という回答が約24%でした。

Q2. 課題研究を通して身についたこと、成長したと思うことは何ですか

*回答をテキストマイニングソフトで分析



・「ねばり強さ」「忍耐力」「根気」といった人間力や、「仮説」「実験」「考える力」などの探究力、という回答が多いようです。

Q3. 2年生から1年生へのメッセージ

- ・現状に満足しない
- ・成功はないので自分のしたいことをしてください
- ・実現可能な範囲でやりたいこと・面白い(興味深い)実験をしてください
- ・夏休みの頑張り度が完成度につながる
- ・課題設定をあせらないこと、見通しが持てるテーマにすること
- ・大変なことばかりだが、頑張れば頑張るほど、全体を通して楽しかったと、きっと思えるはず

<1年生の皆さんへ> まずはテーマに関わることをたくさん調べてみんなで共有し、知識を増やしましょう! 最初はバラバラだったものが、様々な知識や事実のつながりが見えてきて面白くなります。自分たちのわくわくする気持ちにしたがって、課題研究を楽しんでください!

～編集後記～ 来年度の課題研究への不安はあるが、2年生の発表を見て学んだことを糧に課題研究に臨みたい。(1年探究科学委員) 歴史班のポスター、是非見てください。(2年課題研究歴史班)